＜先週の説教から＞

『ルツ記⑨ーダビデの家系へと』

ルツ記 ４：１１～２２　ローマ手紙 １：１～４

長い間ルツ記を読み進めてきました。主の御支えに感謝しながら、今日はその最後までを読み切ります。

この最後の４章 11 節から 12 節は長老たちの「御家庭が恵まれるように」との《祝福の祈り》になっています。旧約聖書の有名な物語には最後に族長や長老の祝福の祈りがあります。ヤコブ物語もそうですし（創世記 49 章）、出エジプト物語も（申命記 34 章）、土地取得物語もそうです（ヨシュア記 24 章）。そしてまさにその祝福の祈りに応じるように 13 節で「主が身ごもらせたので、ルツは男の子を産んだ」とあり、めでたし、めでたしで終わってよさそうにも思えるのですが、そうなってはいません。この後に続けられているのが 14 節からの「女たちはナオミに言った。『主をたたえよ。主はあなたを見捨てることなく～』」です。これは何かと申しますと、ここにある『主をたたえよ』という言葉が「詩編」にたくさん出て来る言葉であるように、まさに《讃美の歌》なのです。しかもこの歌を歌っているのは「女たち」だと言われています。今風に言えば、女性コーラスなのです。彼女たちがナオミに向かって『主をたたえよ』と言っているのですから、ナオミにも神様を賛美する自分たちの合唱に加われと招いているとも採れる言葉なのです。

このルツ記の初めには、夫と二人の子供を亡くした傷心のナオミが、故郷のベツレヘムに帰って来た際に「町中が二人（ナオミとルツ）のことでどよめき、女たちが、ナオミさんではありませんかと声をかけて」来たことが記されていました。ナオミを迎え入れようとしてくれたのでした。しかし、それに対してナオミさんは「どうか、ナオミ（快い）などと呼ばないで、マラ（苦い）と呼んでください。全能者がわたしをひどい目に遭わせたのです」と拒否し、自分のことは放っておいてほしいとつれなく答えていました。ところが、この最後に至り、ルツに子供が与えられ、子孫が繋がっていく希望を与えられた時に、『よかったね。もう一度、一緒に神様を讃美しよう』と女性たちが招いているということなのです。

それに応えて、すごいなと思うのは次の 16 節以下で「ナオミはその乳飲み子をふところに抱き上げ、養い育てた。近所の婦人たちは、ナオミに子供が生まれたと言って、その子の名前を付け、その子をオベドと名付けた」とあります。なんと、この子の名付け親は父ボアズでも、母ルツでもなく、またナオミでもなく「近所の婦人たち」だとあるのです。当時、子どもが生まれて８日目に割礼を授ける時に、お祝いに駆け付けた親せきや友人たちと一緒にその子の名前を決めるということが通例でしたが、それにしても近所の婦人たちに命名を委ねるというのは異例です。おそらくルツとボアズはナオミにお願いし、ナオミが更に近所の婦人たちにお願いをしたのでしょう。彼女たちはあのナオミが戻って来た時に迎えようとしてくれた「女たち」であり、共に讃美しようと招いてくれた「女たち」です。彼女たちへのお詫びと感謝、和解と信頼のしるしだったのではないでしょうか。このようにルツ記は、ナオミさんの再生の物語でもあるのです。

そして最後は《系図》です。聖書は時々、系図を記しますが、以上のような展開の上でこの系図が書かれているということは、これらの系図の背後にはナオミやルツ、そして「女たち」の存在（その悲しみや喜び）も含まれていることを忘れないようにと教えてくれているように思えます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】

◉聖書研究・祈祷会Ⅰ．　１月 5 日（水）20：00
　　Ⅱ．　１月 6 日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　公現日・成人の日・新年合同礼拝を覚えて
担 当 者：　（水）金剌　（木）橋本
祈 る 人：　木村　木村

【教勢報告】

主日礼拝	男 19	女 56	計 75
祈祷会 Ⅰ.	男 5	女 4	計 9
Ⅱ.	男 2	女 7	計 9
日曜学校	幼稚科 4	小中科 10	計 14
燭火礼拝/12 月 24 日(金)	男 30	女 57	計 87

【次週礼拝】　１月　９日（日）

聖　書：　詩　編　２：７～１２
　　ヘブライ人への手紙 １：１～２
説　教：　「ヘブライ書① ― この終わりの時代には」
　　武田 真治 牧師
讃美歌：　１２、３２、４４３、４０９、２４

【次週当番表】

司式:齋藤長老　奏楽:中村 礼拝:茨木長老
献金：上松　歌　　受付：飯田　吉岡
会堂準備：飯島　岡本　金剌　中村
　　新元
看板：飯田　週報：金剌　お花：金剌

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：・成人祝福　・壮年会　・婦人会
　　・幼稚園理事会

週　報

2021 年度　教会標語

「信仰に支えられて、共に生きよう！」

２０２２年　　１月　　２日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/